



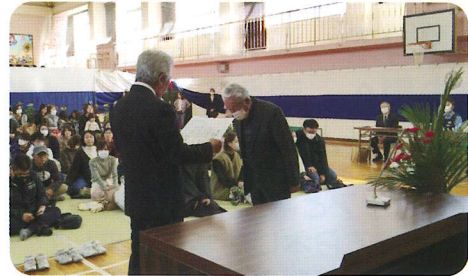
東藤島こうみんがんだより

●人口 3,562人(男1,741 女1,821) ●世帯数 1,321戸(令和5年10月1日)
令和5年11月10日 福井市藤島町48-1-1 東藤島公民館 TEL54-0039 hfuji-k@mx1.fctv.ne.jp

《東藤島地区文化祭》が開催されました

10月29日(日)に地区文化祭が4年ぶりに東藤島小学校で盛大に開催されました。今年は事前に各団体と協議し、婦人会が物品販売を育友会が喫茶コーナーを担当すること、キッチンカーに参加

いただくこと、モルック体験や煙中体験、大東中学校の科学体験など多くの体験コーナーを設けたことなど新たな試みを取り入れました。



式典では、永年運営審議委員を務められた藤田継一郎氏と館長を勤められた山下和雄氏へ感謝状が贈呈されました。



舞台では、幼児から大人まで学習発表が行われました。



地区内の各種団体の作品や写真が所狭しと並びました。



大東中学校の科学体験コーナーや消防団の煙中体験もたくさんの方が参加されていました。



舞台発表の締めくくりは大東吹奏楽部のミニコンサート。



スポーツ協会によるモルック体験は晴天の中、屋外で。



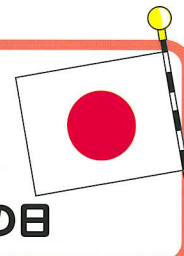
今年は婦人会が売店を、育友会が喫茶コーナーを担当しました。

参加された方の感想

- ★久しぶりに一堂に会しての文化祭はとても賑やかだった。いつもは会えない人とも会えて話が出来て良かった。
- ★昼の時間帯がイベントも食堂もなく、寂しかった。
- ★天候のせいが大菊の育ちが遅れ花が開かず困ったが、たくさんの菊鉢が並んだのは見事だった。
- ★体験教室はどれも盛況で楽しそうだった。
- ★キッチンカーが好評すぎて長い列ができていたので、買うのをあきらめた。
- ★男の人や若い人のステージ発表があまりなく、残念であった。

お手伝い みんなできれいに 心も部屋もピッカピッカ 東藤島小児童作品

祝日には忘れずに
国旗を掲げよう!



11月23日(木) 勤労感謝の日

公民館休館日

11月13日(月)・19日(日)・20日(月)
23日(木)・27日(月)
12月4日(月)

入賞おめでとございます

福井市花壇コンクール

(敬称略)

最優秀賞	泉田町自治会、東藤島公民館A
優秀賞	東藤島小学校 おもてなし花壇、おもてなしロード(人材育成事業)
優良賞	泉田町環境保全会、はざま会(間山町) 東藤島公民館B



地区文化祭協賛花壇コンクール

(敬称略)

金賞	泉田町自治会、泉田町環境保全会 東藤島小学校、おもてなし花壇 東藤島公民館A
銀賞	はざま会、上中町婦人会、若菜園芸クラブ ハピフラワー 東藤島地区まちづくり推進協議会環境事業 おもてなしロード、東藤島公民館B
銅賞	林町婦人会、北野上町婦人会、重立町婦人会 原目町自治会、若菜町婦人会 北の下水農里保全会
努力賞	藤島町自治会館、堂島町婦人会、大和田町婦人会 北野下町婦人会、中ノ郷町水を守る会 三和ガーデニングクラブ、追分町環境美化委員会

学級通信 環境教育事業 サツマイモの収穫をしました

5月20日に植え付けをした紅あずまと安納芋を、10月17日に林町にある足羽福祉会「カラフル」の利用者の方々と一緒に収穫をしました。思いのほか大きくなった芋に苦戦しながらも、「おもしろい」「楽しい」などの会話をしながら100本を超える

芋を収穫しました。収穫したサツマイモは、「カラフル」でおやつにさせていただき、公民館でも調理実習を企画する予定ですので、気軽にご参加ください。



重点目標 あいさつ・国旗掲揚・環境美化



くらしの提言

駐在所だより

☆詐欺の電話に注意!

詐欺の犯人は社会情勢に合わせて手口を変化させてきます。「いままで大丈夫だったから、これからは騙されるはずはない」などと思わず、不審な電話、メールや郵便物などには十分に注意してください。

また、詐欺被害の多くは自宅にかかってきた「電話」がきっかけとなっています。次の対策に心がけましょう。

- ・在宅中でも留守番電話に設定する
- ・知らない番号の電話には出ない
- ・お金の話が出たら詐欺を疑う
- ・いったん電話を切って相手を確認する
- ・口座番号、暗証番号は教えない



※NTT西日本の特殊詐欺被害防止に向けた取り組みを知っていますか?

NTT西日本では、70歳以上の方が居住する世帯を対象に、ナンバーディスプレイ(発信番号表示)やナンバーリクエスト(非通知着信拒否)、特殊詐欺対策サービス等の無償提供を行っています。

詳しくはNTT西日本特殊詐欺対策ダイヤル(TEL0120-931-965)または福井警察署生活安全課(TEL52-0110)までお問い合わせください。

防犯パトロール

11月18日(土)午後7時~午後9時

福井警察署 ☎52-0110

移動図書館

「あじさい号」巡回日

12月6日(水) 11:00~11:20



スポーツ協会だより

日頃より、スポーツ協会に対してご理解とご協力を頂きありがとうございます。

9月24日(日)に第62回壮年ソフトボール大会を開催し、秋晴れの下、熱戦が繰り広げられました。参加された町内の皆さん、大変お疲れ様でした。

【優勝】原目町

【準優勝】堂島町

【第3位】藤島町

おめでとうございます。

今後の予定

10月22日 第25回ゴルフ大会

11月5日 第29回ソフトバレーボール大会
第1回モルック大会(午後)

11月19日 第16回秋のふれあいスポーツデー

老人会主催

「フロアカーリング大会」開催

10月14日(土)東藤島小学校体育館を会場に、老人連合会主催の第28回スティックリング大会が開催されました。9町内、14チームが参加し、ゲームを楽しみました。結果は、次の通りです。

【優勝】上中Bチーム

【準優勝】上中Aチーム

【第3位】藤島Aチーム

【第4位】北野下チーム

「あずまフェスティバル」へのご案内

日時 11月25日(土)

12:30~15:00

場所 岡保公民館

あずまフェスティバルは、和田・円山・啓蒙・岡保・東藤島の5つの公民館で行われている自主グループの発表会です。日舞、吟舞、民踊、合唱、フラダンス、安来節、オカリナ他、様々な発表があります。一般の皆さんも大歓迎ですので、是非、この機会に公民館で行われている生きがいづくり活動をご覧ください。



福井市東消防署

東分署からのお知らせ

11月9日(木)から15日(水)まで「秋の火災予防運動」が展開されます。

寒い季節を迎え、暖房器具を使用する機会が増えてきます。また、空気も乾燥し火災が発生しやすい時季となりますので、火の取り扱いには十分注意してください。

2023年度全国統一防火標語

火を消して 不安を消して つなぐ未来



《お問い合わせ先》

福井市東消防署 ☎27-0119

東分署 ☎57-0119

《消防団のお問い合わせは》

福井市消防局消防総務課 ☎20-3996

学級通信「四季折々楽」

10月21日の四季折々楽では、「秋の味覚、新生姜佃煮づくり」と題し、東藤島公民館横の畑で育てた穫れたて新生姜を調理しながら、生姜の健康効果や効能について学習しました。

今年は暑さのせい生姜の収穫量は少なかったものの、穫れたての柔らかく香りも良い生姜を使って佃煮と生姜ご飯を調理しました。参加された皆さんからは、「生姜を薄く切るのが大変でしたが、皆ですると早く楽しく出来ました。おにぎりも香り良くおいしかったです。」「生姜の薄さもあとの作業を考えると意味のある薄さだと思います。戻し汁も捨てることなく、とても為になる講座で有難いです。」「家で作るものよりも今日作った佃煮はコクがあり大変美味しかったです。」などの感想をいただきました。



子どもたちに残したい 美しい日本の歌

浜千鳥

かしま ぬいしゅう
ひろた りゅうたろう
弘田 龍太郎

作詞
作曲

1 青い月夜の 浜辺には
親を探して 泣く鳥が
波の国から 生れでる
濡れたつばさの 銀の色

2 夜鳴く鳥の 悲しさは
親を尋ねて 海こえて
月夜の国へ 消えてゆく
銀のつばさの 浜千鳥

千鳥は、春秋にシベリアと南方との間で渡りをする鳥です。冬鳥として日本にも多く渡来していたようで、海浜を数千羽群がって飛ぶところからこの名があるといわれています。「磯千鳥」「波千鳥」「小夜千鳥」などの表現で詩歌に詠まれることも多く、俳句で「千鳥」は冬の季語です、「千鳥の曲」という箏の名曲も生まれています。

作詞の鹿島鳴秋(明治24~昭和29)は、群からはぐれ、親の姿を求めて寂しく鳴く千鳥の姿を巧みに描きだしました。こうした舞台のしつらえは鳴秋自身が、幼いころ両親と生き別れになったこと、少なからず関係しているのでしょう。この詞には、親への思慕の情や孤独感がにじみ出ています。また、「青い月夜」や「銀のつばさ」、「波の国」といった童話的で幻想的な表現は、当時の子どもたちの空想を大いにかき立てたにちがいありません。

作曲家は弘田龍太郎であり、伝統的な五音音階からなる調べは、自然の流れのなかに美しさとのびやかさをもち、さらにそこはかとない叙情を漂わせます。しかもその歌の旋律を、効果的な半音階を織りまぜた分散和音の響きがやさしく包み込みます。洗練されたハーモニーが醸し出す独特な色合いは、この歌のかなめともなっているのです。作曲家弘田の確かな力量を感じます。

この「浜千鳥」は、大正9年、雑誌『少女号』の新年号に発表されました。歌からにじみ出るロマンあふれる詩情は、これからも日本人の心に深く訴えかけていくことでしょう。

参考資料:「心に響く童謡・唱歌
~世代をつなぐメッセージ~」
(東洋館出版社)